

プレスリリース

2012年1月17日

## **2012 インターナショナル CES が過去最大規模で成功裏に閉幕、 米国史上最大の年次見本市に、来場者数 15 万人を超える**

米国家電協会(CEA<sup>®</sup>)は米国時間1月13日、世界最大の民生用電子機器見本市 2012 インターナショナル CES (The 2012 International CES<sup>®</sup>)は、産業界、政府機関、エンタテインメント業界、自動車業界、家電業界、およびその他の主要産業界から、ビジネスの新しいトレンドを模索する多数の来場者を集めて米国ネバダ州ラスベガスで1月13日に成功裏に閉幕しました。

### **史上最大規模となった 2012 インターナショナル CES**

2012 インターナショナル CES は、186 万平方フィートという CES 史上最大のフロア面積に 3,100 を超える出展社、3 万 4,000 人の米国外からの来場者を含む総数 15 万 3,000 人の来場者を数え、2 万を超える新製品が発表され、過去 44 回の歴史の中で最大規模の開催となりました。Qualcomm、Mercedes、Wal-Mart、Intel、Ford、Verizon、Uniliver、Ford、eBay、GE、Google、Facebook の経営幹部が基調講演を行いました。Apple から Zeo まで、世界中の数千の企業から専門家や視察団が来場し、ビジネスミーティングが活発に行われました。

CEA は現在「2013 インターナショナル CES」の基調講演の内容を検討中であり、2 月中にテーマを発表する予定です。また、来年の 2013 インターナショナル CES の出展について、早くも各方面から多くの関心が寄せられています。たとえば、2013 インターナショナル CES iLounge Pavilion 内の 9 万 5,000 平方フィートの展示スペースはすでに売り切れ状態であり、マツダと BMW は 2013 インターナショナル CES の展示スペースを Ford、Kia、Audi および Hyundai と共同使用すると表明しています。また、Apple 社関連製品や自動車関連製品が存在感を増すとも予想されています。

### **2012 インターナショナル CES の興奮**

2012 インターナショナル CES の展示フロアでは、数 10 件の Ultrabook、有機 EL TV、Android 4.0 タブレット端末、次世代スマートフォン、および 3D プリンタなどを始めとした様々な技術革新が興奮を巻き起こしました。

2012 インターナショナル CES には、CES Entertainment Matters プログラムの公式アンバサダー役を務めた Eliza Dushku を始めとして、Justin Timberlake、Justin Bieber、Ludacris、50 Cent、Wil.i.am、Wayne Brady、Jillian Michaels、LL Cool J、Ryan Seacrest、Will Smith、および Kelly Clarkson など、多くのハリウッド・セレブ達が出席しました。

さらに、FCC の会長 Julius Genachowski、ネバダ州知事の Brian Sandoval、上院議員の Ron Wyden (D-OR)、Dean Heller (R-NV)、下院議員の Marsha Blackburn (R-TN)、下院議員の Gerry Connolly (D-VA)、下院議員の Darrell Issa (R-CA)、John Shimkus (R-IL)、Cliff Stearns (R-FL)、Lee Terry (R-NE)、FCC コミッショナーの Mignon Clyburn と Robert M. McDowell の各氏を含む、米国および世界中

から多数の政府要人が出席しました。さらに、カナダ、コロンビア、エジプト、イラク、ヨルダン、韓国、レバノン、およびオマーンなどから政府レベル高官やコミッショナーも出席しています。

開催期間中だけでも、2012 インターナショナル CES で発表された革新技術を紹介する 2,000 件以上のニュースがニュース・メディアに流されており、早くも 2011 年全体で流されたニュース件数の 3 分の 1 を超える状況となっています。

### **産業界の触媒的役割を持つ CES**

CEA の CEO でインターナショナル CES のオーナー兼プロデューサーでもあるゲイリー・シャピロ(Gary Shapiro)は「2012 インターナショナル CES は、過去のどの展示会よりも多くのエネルギーと興奮をすべての主要テクノロジー分野に巻き起こしたショーとして歴史上最も印象的な素晴らしい展示会となりました。CES は変革の推進者であり、産業界の広範囲から経営幹部を一堂に集め、ビジネスをともに行うのにより良い方法を創造するのに役立つ触媒の役割をも果たしています。地球上の他のどの場所よりも革新的な技術が発表された 2012 インターナショナル CES の内容の幅と深さは、今年全世界で1兆ドルに達した家電産業市場のダイナミックさと革新性を端的に表しています」と語っています。

2012 インターナショナル CES で存在感を増した産業分野としては、ヘルスケア製品、自動車、エンタテインメント、広告、およびマーケティングなどが挙げられます。CES の出席者は平均して 12 回の商談を行い、世界中の広範囲な産業界の専門家とのネットワークの構築やビジネスの相談を含む重要な仕事をこなしていたと予想されています。

### **CEA について**

CEA(Consumer Electronics Association)は、1,900 億ドルに達する米国の民生電子機器産業の成長を推進する全米規模の業界団体です。2,000 社を超える企業が CEA に登録しており、登録企業は法的権利擁護、市場調査、テクニカル・トレーニングおよび教育、産業の育成、新規事業化や戦略提携の支援などの特典を受けることができます。CEA は、エンタテインメント、テクノロジー、およびビジネスに関する話題が集中するインターナショナル CES のスポンサーであり、運営者でもあります。CES からの利益はすべて CEA の産業界へのサービスのために再投資されています。CEA に関する詳細情報は Web サイト[www.CE.org](http://www.CE.org) をご覧ください。

### **このプレスリリースに関するお問い合わせ**

(株)井之上パブリックリレーションズ 2012 インターナショナル CES 広報担当 鈴木／リットウィン  
Tel: 03-5269-2301 Fax: 03-5269-2305 Email: [suzuki@inoue-pr.com](mailto:suzuki@inoue-pr.com) / [m-litwin@inoue-pr.com](mailto:m-litwin@inoue-pr.com)